第1段階学科教習勉強用問題10

問題　1　緊急自動車を運転する時は、その自動車の運転に必要な運転免許の他に、運転経験年数や年齢について特別の資格が必要である。

問題　2　この標識が設置されている道路で見通しがよければ、はみ出し方をできるだけ少なくして、遅い車両を追い越すことができる。

問題　3　この標識は左カーブを表している。

問題　4　転回する時の合図の時期は、転回しようとする時の約3秒前である。

問題　5　路線バスが停留所から発進しようと合図をしている場合でも、急な用事がある時やバスの発進が遅れている時などは追い抜いて進行してもよい。

問題　6　この二つの標識は、同じ意味を表している。

問題　7　白や黄のつえを持った人やその通行に支障のある高齢者が通行している場合には、あらかじめその手前で減速しこれらの人との間に一定の間隔をあけて通行しなければいけない。

問題　8　歩行者専用道路は、沿道に車庫を持つ車であれば、警察署長の許可を受けなくても通行することができる。

問題　9　この標識は、学校、幼稚園、保育所等があるので注意して通行しなければならない。

問題 10　普通仮運転免許で小型特殊自動車を練習のため運転することができる。

問題 11　自動車を運転している時に、どこを走っているのか分からなくなったので、カーナビゲーション装置を注視しながら走行した。

問題 12　この標識は、進行方向別通行区分を表している。

問題 13　この標識のある場所を通行する場合は、たとえ危険がない場合であっても、必ず警音器を鳴らさなければならない。

問題 14　横断歩道のない交差点やその近くを横断している歩行者がいる時は、徐行や一時停止をするなどして、その歩行者の通行を妨げてはならない。

問題 15　この標識のある道路では、一般原動機付自転車は、右折する時は、あらかじめ道路の中央に寄り、自動車と同じように右折しなければならない。

問題 16　道路に面した場所に出入するため、歩道や路側帯を横切る場合には、減速して歩行者の通行を妨げないようにしなければならない。

問題 17　オートマチック車で駐車する時は、ギアは平地では「P」に入れるが上り坂では「L」下り坂では「R」に入れるのがよい。

問題 18　オートマチック車を運転する時は、エンジンを始動する前にブレーキペダルを踏んでその位置を確認し、アクセルペダルの位置は目で見て確かめることが大切である。

問題 19　同乗者が不用意にドアを開けた時、後方から来た二輪車がそのドアに接触し事故になった場合、運転者の責任になる。

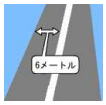
問題 20　この標識は、前方の信号が赤や黄色であっても自動車や一般原動機付自転車は、歩行者など周りの交通に注意しながら左折してもよい。

白色の矢印

問題 21　停止位置とは、停止線がある所では停止線の直前を言い、停止線がない交差点や横断歩道、自転車横断帯、踏切のある所ではその直前が停止位置である。

問題 22　車を運転中に携帯電話を使用すると、周囲の状況に対する注意が不十分となり大変危険なことから、運転する前に電源を切るなどして呼び出し音が鳴らないようにしておくのがよい。

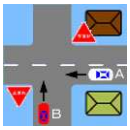
問題 23　このように左側部分が6mの道路では、追い越しをする時に右側部分にはみ出して通行してもよい。



問題 24　見通しのきかない交差点や曲り角、上り坂の頂上付近では、警音器を鳴らさなければならない。

問題 25　乗車定員11人乗りのマイクロバスは、普通免許で運転できる。

問題 26　このような交通整理の行われていない交差点では、B車は一時停止しなければならないが、A車は徐行しないで通過することができる。



問題 27　この二つの補助標識は(ア)は「始まり」を示しており、(イ)は「終わり」を示している。

問題 28　仮運転免許証で運転練習する場合には、第二種免許を所持する人に同乗してもらい指導を受けて練習することができるが、その人の運転経験や年数に関係なく運転練習することができる。

問題 29　この標識は、左折や直進をしてはならないことを表している。

問題 30　左右の見通しがきかない交差点(優先道路を通行している場合や交通整理が行われている場合を除く)、曲がり角、上り坂の頂上付近、勾配の急な下り坂は、徐行しなければならない。

問題 31　このような青色の矢印の信号機は、右折することができるが、その場合交差点の直前で一時停止をしてから進行しなければならない。

問題 32　シートベルトは交通事故にあった場合の被害を大幅に軽減するとともに、正しい運転姿勢を保たせることにより、運転中の疲労を軽減するなどさまざまな効果がある。

問題 33　一方通行の道路を通行する時は、道路の中央から右の部分にはみ出して通行することができる。

問題 34　この標識は「車両進入禁止」である。

問題 35　踏切内ではエンストを防止するため、変速しないで発進した時の低速ギアのまま一気に通過するのがよい。

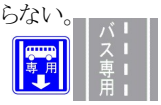
問題 36　横断歩道のない交差点やその近くを歩行者が横断している時は、警音器を鳴らして立ち止まらせて通行できる。

問題 37　この信号の矢印は、路面電車に対する信号なので、路面電車以外の歩行者や車は進行することができない。

問題 38　助手席用のエアバックを備えている自動車の助手席にやむを得ず幼児を同乗させる時は、座席をできるだけ後ろにさげ、チャイルドシートを前向きに固定して使用するとよい。

問題 39　乗り降りのため停止している通学通園バスのそばを通行する時は、徐行して安全を確かめなければならない。

問題 40　このような専用通行帯は、路線バス、小型特殊自動車、一般原動機付自転車、軽車両を除くほかの車は通行してはならない。



問題 41　仮運転免許で運転練習する時は、第一種運転免許を通算して1年以上受けている者や第二種運転免許を受けている者、教習指導員の何れかの者に指導を受けながら運転練習しなければならない。

問題 42　追い越し禁止の道路標識のないこう配の急な上り坂で、速度の遅い車が走行している時は、その車の右側を追い越しのため進路を変えて通行してもかまわない。

問題 43　この標識のある専用通行帯では、路線バスはもちろん一般原動機付自転車と小型特殊自動車および軽車両は通行することができるが、一般車は、道路工事などでやむを得ない場合や右左折する時の他は通行してはならない。

問題 44　空走距離とは運転者が危険を感じてからブレーキを踏み、ブレーキが実際にきき始めるまでの間に車が走る距離を言う。

問題 45　この二つの標識の規制の効果は同じである。

問題 46　この道路標示は、横断歩道を表している。

問題 47　標識や標示で規制されていない一般道路の普通乗用自動車の最高速度は、60km毎時を超えて走行してはならない。

問題 48　左折や右折と転回の合図の時期は、その行為をしようとする時の約3秒前である。

問題 49　この標示板は、「一方通行」を表している。

問題 50　この信号に対面した車や路面電車は、停止位置で一時停止をし、安全を確認した後、進むことができる。

第1段階学科教習勉強用問題10　解答

問題	1	○		項目13-1
問題	2	×	中央線をはみだしてはいけない	項目11-1
問題	3	×	指定方向外進行禁止の標識	項目3-1.6-1
問題	4	×	30m手前	項目9-2
問題	5	×	危険を避ける場合以外は、発進妨害をしていはいけない	項目5-1
問題	6	×	横断歩道と近くに学校保育園等ありの標識	項目3-1
問題	7	×	減速でなく一時停止か徐行	項目8-1
問題	8	×	警察署長の許可は必要	項目4-7
問題	9	○		項目8-1
問題	10	×	普通仮免許では普通自動車しか練習できない	項目13-1
問題	11	×	注視してはいけない　注視とは「じー」っと見ること	項目1-4
問題	12	○		項目6-1
問題	13	○		項目9-4
問題	14	○		項目8-1
問題	15	○		項目6-1
問題	16	×	減速でなく一時停止しなければならない	項目6-1
問題	17	×	AT車は場所に関係なくPに入れる	項目14-1
問題	18	○		項目14-1
問題	19	○		項目1-1
問題	20	×	一方通行の標識のため答えは×	項目2-1
問題	21	○		項目2-1
問題	22	○		項目1-4
問題	23	×	6m以上ははみ出し追い越し禁止	項目11-1
問題	24	×	警笛区間の標識がなければ鳴らさない	項目9-4
問題	25	×	中型免許が必要　10人までは普通車でOK	項目13-1
問題	26	○		項目6-3
問題	27	○		項目3-1
問題	28	×	第二種は21歳以上	項目13-1
問題	29	×	横断禁止の標識	項目3-1
問題	30	○		項目7-5
問題	31	×	一時停止する必要はない	項目2-1
問題	32	○		項目1-4

問題	33	○		項目4-2
問題	34	○		項目3-1
問題	35	○		項目6-4
問題	36	×	警音器は危険をさけるためにならすもの	項目8-1
問題	37	○		項目2-1
問題	38	○		配布プリント参照
問題	39	○		項目8-3
問題	40	○		項目5-2
問題	41	×	第一種は3年以上第二種は21歳以上	項目13-1
問題	42	○		項目11-1
問題	43	○		項目5-2
問題	44	○		項目7-2
問題	45	○		項目3-1
問題	46	×	停止禁止部分の標示	項目3-1
問題	47	○		項目7-1
問題	48	×	30m手前	項目9-2
問題	49	×	左折可の表示板	項目2-1
問題	50	○		項目2-1